



設置説明書







はじめに



- この説明書をよくお読みの上、正しく設置をしてください。
 - 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、お確かめください。
 - 設置にあたり、プラスドライバー・スパナ類を準備してください。
- ※取付専門業者については、販売店および当社にお尋ねください。
※工事を請負われた工事業者のかたは工事完了後、本説明書を使用者（運用責任者）へお渡しください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

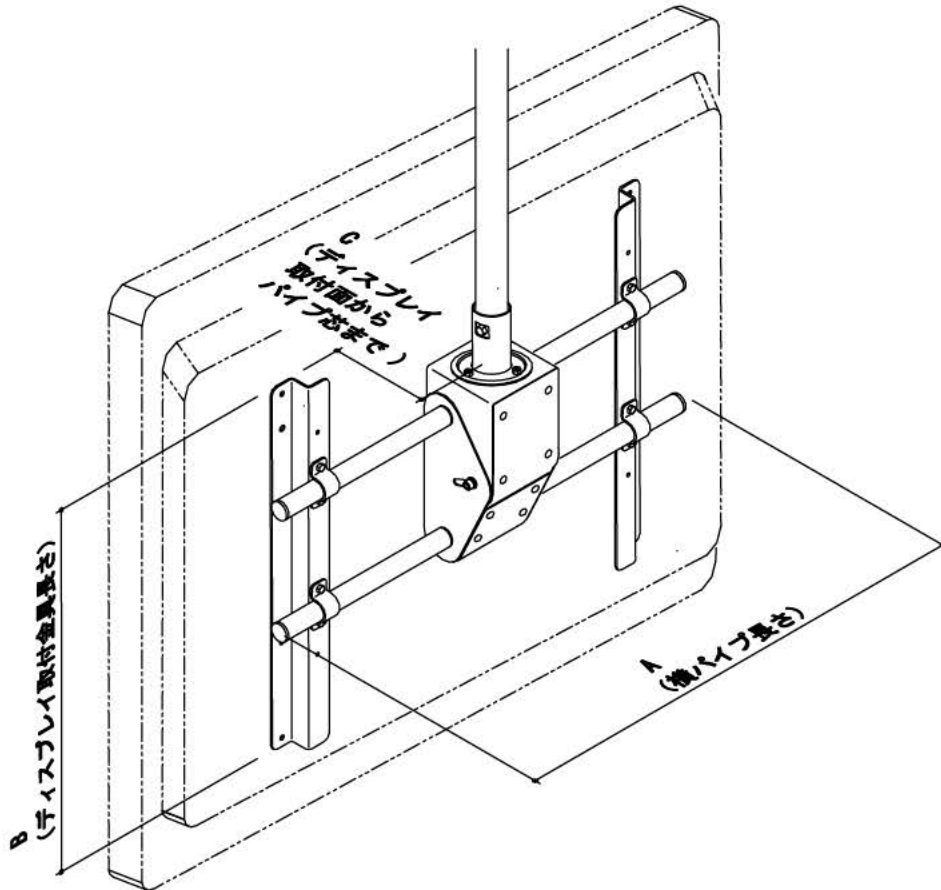
	警告	この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があります。
	注意	この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人的傷害や物的損害の可能性がります。

 警告			
 強制	<p>設置後の方向、傾斜調整は所定のボルトをゆるめてから調整し、調整後はゆるめたボルトを確実に締め付ける 設置後、所定のボルトをゆるめずに方向・傾斜調整をすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>	 強制	<p>定期的に点検する ボルト等がゆるんでいる場合は、再度締め付けをしてください。また、変形、亀裂、腐蝕等あれば、すぐに取扱店または当社にご相談ください。その状態のまま使用すると、本機または搭載ディスプレイが落下する恐れがあります。</p>
 禁止	<p>物を掛けない、ディスプレイ以外搭載しない 本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>	 強制	<p>搭載するディスプレイは、必ず所定取付位置に設定する 所定取付位置外で設定すると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>
 強制	<p>組み立ては、必ず取扱店または当社に依頼する 不慣れた組み立ては、思わぬけがや搭載物が落下する恐れがあります。</p>	 ぶらさがり禁止	<p>ディスプレイハンガーにぶらさがったり、ゆすったりしない 設置されたディスプレイハンガーにぶらさがったり、ゆすったりすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>

 注意	
 禁止	<p>ディスプレイ設置にあたっては、ディスプレイの説明書と異なった設置条件での取り付けはしない</p>

設置・組立上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は一切責任を負いません。

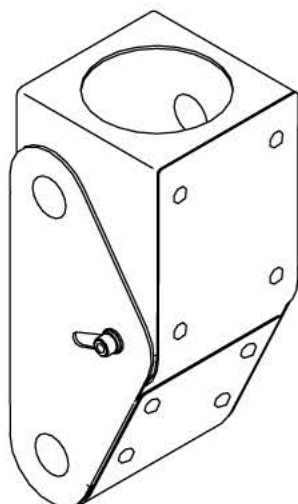
仕 様



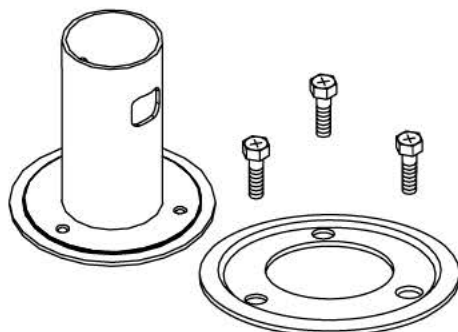
型 式	TH-600PD02-Z10	TH-600PD02-Y10	TH-600PD02-X10
最大搭載荷重 kN (kgf)	0.8 (80)		
付属電気部品	AC100V コンセント		
傾斜角度 (°)	0~20		
本体質量 (kg)	8.5	8.1	7.3
外形寸法 (mm)	A 寸法	758	858
	B 寸法	595	365
	C 寸法	80	110

※ 図は TH-600PD02-Z10 の場合です。

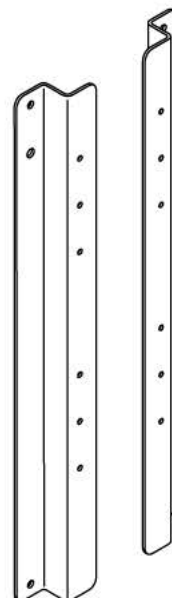
セット内容の確認



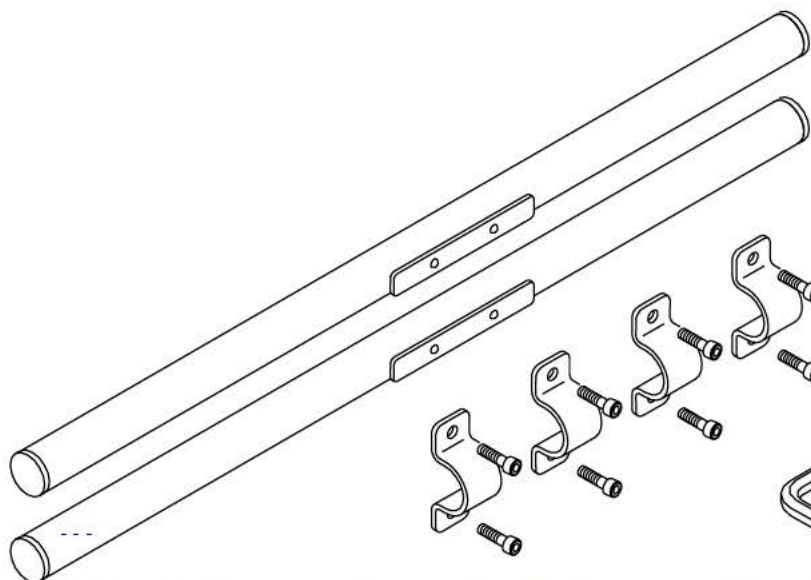
ボックス ×1



フランジパイプセット ×1



ディスプレイ取付金具※1 ×2

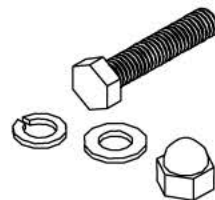


横パイプ ×2

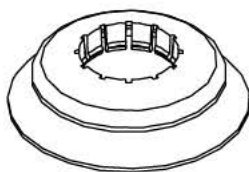
サドル(ボルト付) ×4

六角レンチ(M8用) ×1

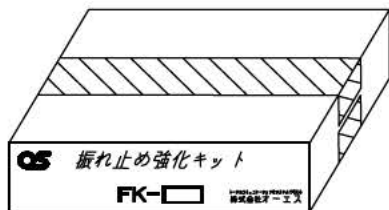
六角レンチ(M6用) ×1



パイプ締付ボルトセット ×1



天井化粧アダプターセット ×1



振止強化キット※2 ×1



ディスプレイ取付ボルト※3

- ※1 搭載するディスプレイ機種によって取付方法が異なります。同梱別紙の金具取付説明書をご覧ください。
- ※2 振止強化キットの設置につきましてはキットに同梱されている設置説明書をご覧ください。
- ※3 搭載するディスプレイ機種によって取付ボルト種および数量、スペーサーの有無が異なります。本体梱包材に『こちらの商品はディスプレイ取付ボルトを付属していません』のシールが貼ってある場合はディスプレイ取付ボルトを付属していませんので、ディスプレイの説明書等にて吞み込み必要寸法をご確認の上、別途ご用意ください。

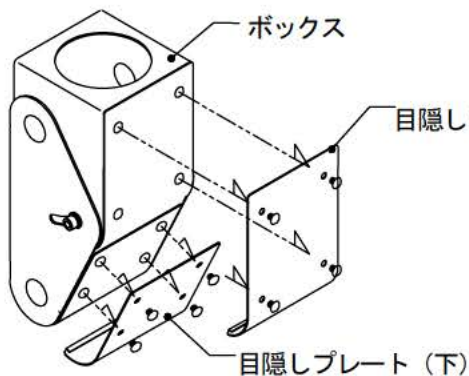
⚠ 警告

設置をするスラブ面は、本機に十分耐えうる強度を確保してください。強度が不足している場合は補強工事を行ってください。

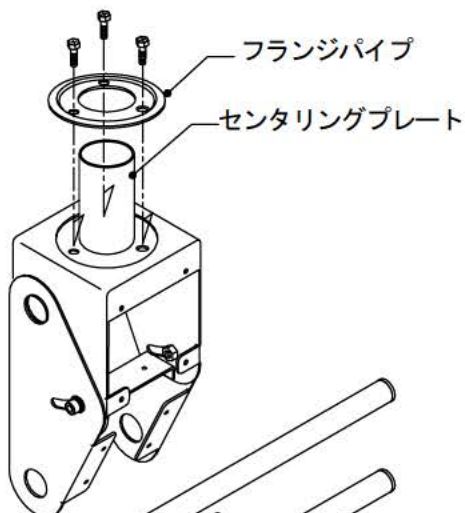
組立要領

〔はじめに〕 部品には取り付け箇所、取り付け方向がきまっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。

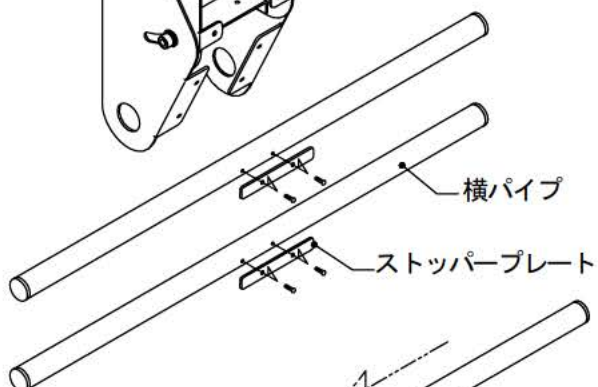
● ハンガーの組み立て



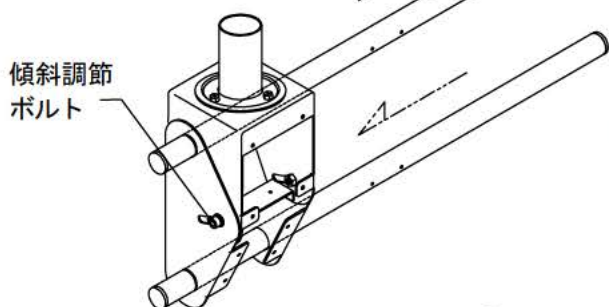
1. ボックスの目隠しプレート上下の小ねじ(8本)を外します。
※ 外した目隠しプレートは最後に取り付けます。



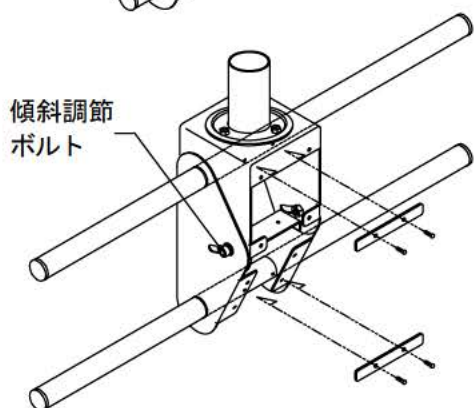
2. フランジパイプをボックス内側から上部穴に差し込みます。センタリングプレートを上から通し、付属のボルト(3本)で手締めにて固定してください。
※ 最後に確実に締め付けます。
※ この時、ボックスとフランジパイプの中心の軸を必ず合わせて固定してください。



3. 横パイプのストッパープレートの小ねじを緩めて外します。

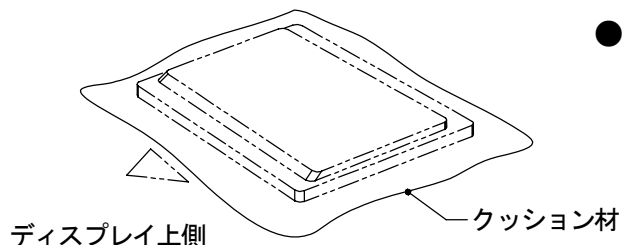


4. 横パイプをボックスに貫通します。サイドの傾斜調節ボルトを緩めてパイプ貫通穴をそろえてください。



5. 3.の手順で外したストッパープレートを小ねじ(4本)で確実に固定します。
6. 六角レンチ(M8用)でボックスサイドの傾斜調整ボルト(2本)を確実に固定してください。

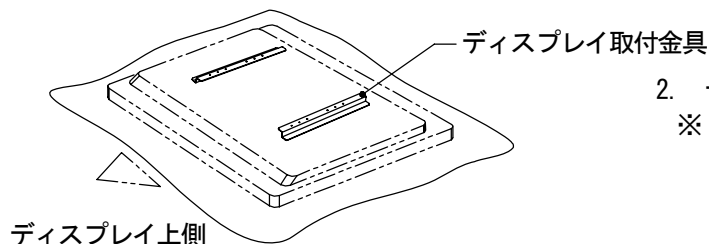
● ディスプレイとハンガーの組み立て



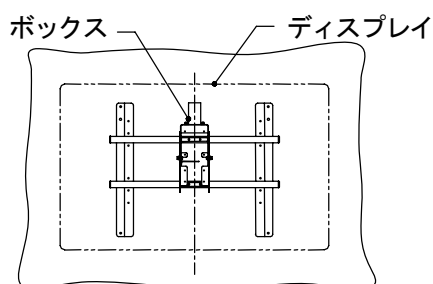
1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を上側にして寝かせます。ディスプレイ映像面が下側になりますので、突起物等にご注意ください。

⚠ 警告

搭載するディスプレイ機種によっては、破損の可能性があるため、水平に寝かせて取り付けをしてはいけない機種もあります。ディスプレイの取扱説明書にて必ずご確認ください。その際はディスプレイを垂直にしたまま組み立てをしてください。



2. ディスプレイ取付金具をディスプレイに取り付けます。
※ 搭載するディスプレイ機種によって取付方法が異なります。同梱別紙の金具取付説明書をご覧ください。（本書での記載は省略）

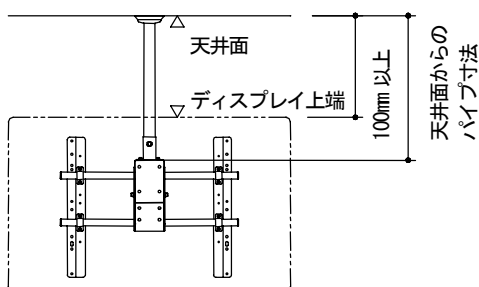


3. ハンガー本体を取付金具に取り付けます。この時、ディスプレイとボックスの左右中心を必ず合わせてください。

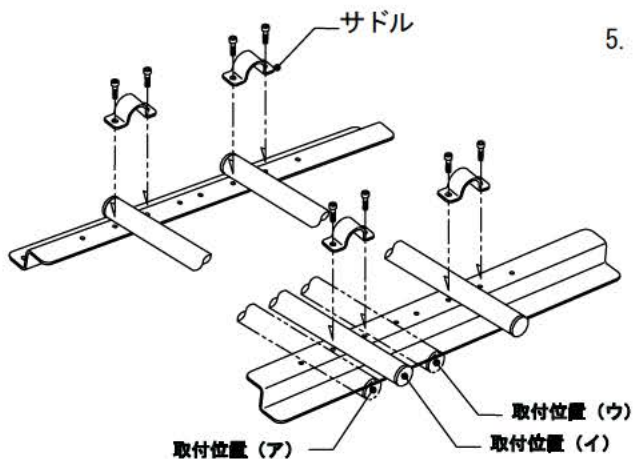
4. 横パイプ取付上下位置を決めます。

取付位置 型 式	取付位置 (ア)	取付位置 (イ)	取付位置 (ウ)
TH-600PD02-Z10 3段階取付	(ア) ディスプレイ設置 高さを55mm下げる場合	(イ) 基本取付位置	(ウ) ディスプレイ設置 高さを55mm上げる場合
TH-600PD02-Y10 3段階取付	(ア) ディスプレイ設置 高さを55mm下げる場合	(イ) 基本取付位置	(ウ) ディスプレイ設置 高さを55mm上げる場合
TH-600PD02-X10 2段階取付	(ア) 基本取付位置	(イ) ディスプレイ設置 高さを55mm下げる場合	

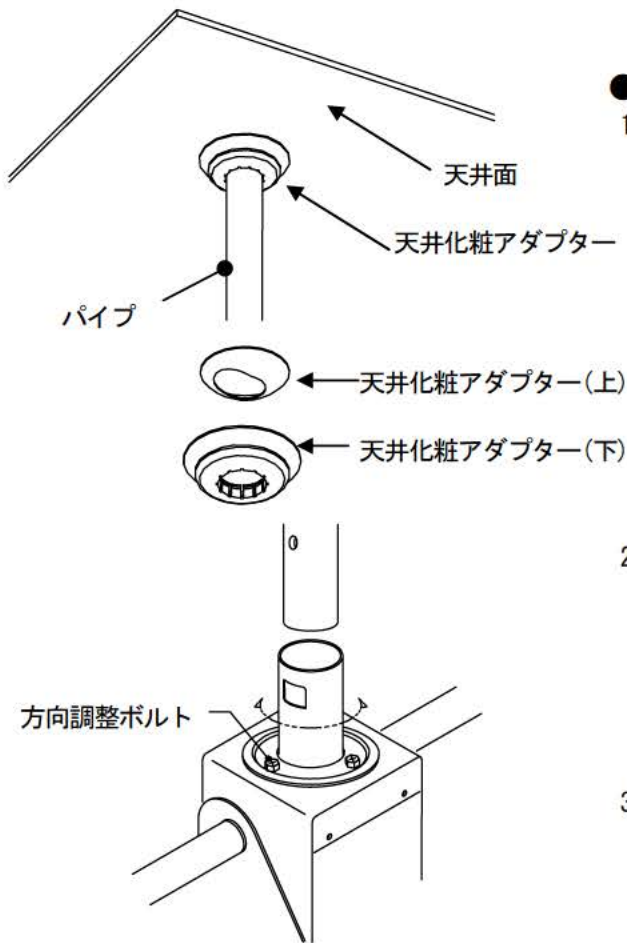
⚠ 警告



天井面からのパイプ寸法をご確認の上、組み立てをしてください。
天井面からディスプレイ上端までの間隔は、必ず100mm以上確保して設置してください。
また、ディスプレイの吸排気口をふさがないように設置してください。



5. サドルで横パイプを固定します。
付属のボルト(8本)を六角レンチ(M6用)で確実に固定してください。

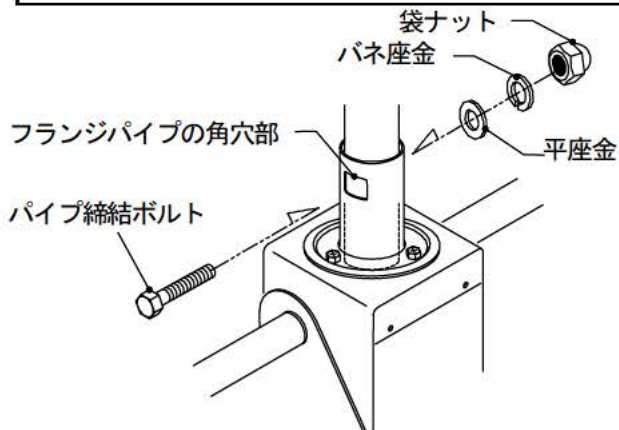


● ハンガーとパイプの組み立て

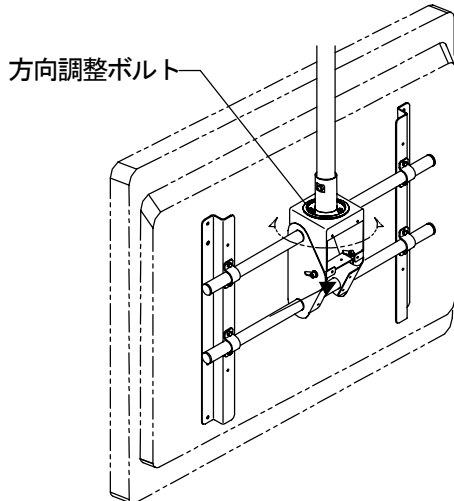
1. 天井化粧アダプター(上)をパイプ(別売)に挿入します。次に天井化粧アダプター(下)を挿入して取り付けます。
※ 天井面 15° までの傾斜に対応します。
※ 天井化粧アダプター(下)のみの使用も可能です。
2. 方向調整ボルト(3本)を緩めて、フランジパイプが回転できるようにしてください。
3. ハンガー本体をパイプ(別売)に挿入し、フランジパイプとパイプの穴位置を合わせます。

警告

ハンガー本体を吊り下げる前に、ボックスサイドの傾斜調節ボルト(2本)を確実に締め付けてあるか、再度ご確認ください。緩んでいますと角度が変わり、ディスプレイの破損及び落下事故の原因になります。



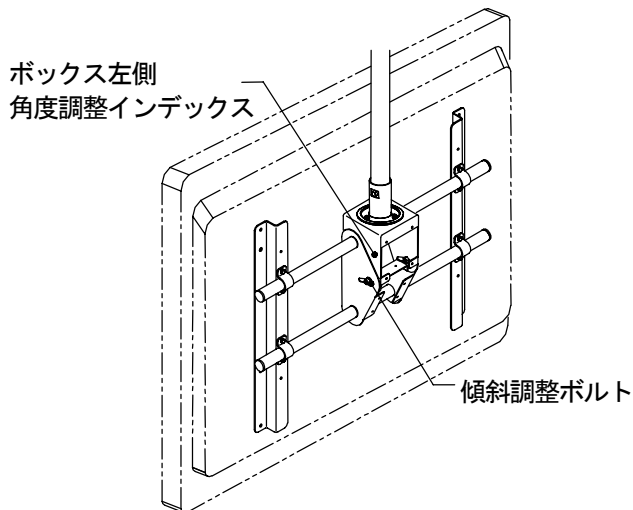
4. パイプ締結ボルトをフランジパイプの角穴部から挿入し、貫通させます。平座金・ばね座金・袋ナットにて確実に固定します。
※ ボルト頭部は、必ずフランジパイプ角穴部内に挿入してください。



- ハンガー本体を所定の方向に調整し、方向調整ボルト(3本)を確実に固定します。

⚠ 警告

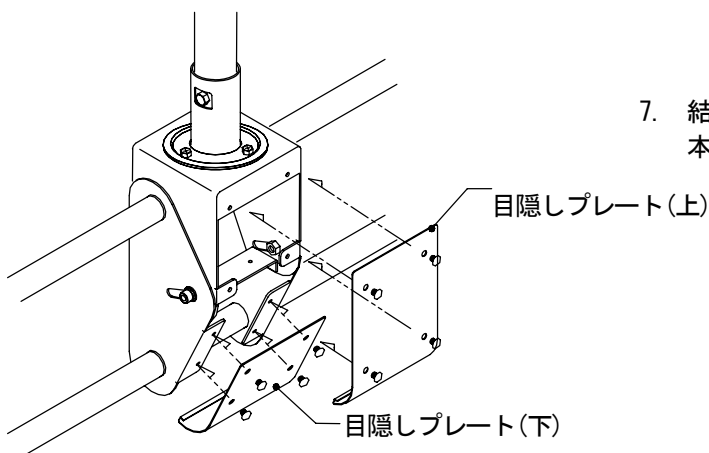
方向調節の際は、ハンガー本体を持って調整してください。ディスプレイを持って作業されますと、破損及び落下事故の原因になります。



- 傾斜調整ボルト(2本)を六角レンチ(M8用)で少し緩めて調整してください。調整後、傾斜調整ボルト(2本)を確実に固定してください。
 - ※ 最大傾斜 20° まで対応します。
 - ※ ボックス左側に 5°・10°・15° の傾斜角度インデックスがあります。

⚠ 警告

傾斜調整ボルトを緩める際は、ディスプレイ下側をしっかり支え、急激に傾斜しないようにしてください。



- 結線終了後、目隠しプレート上下を外していた小ねじ(8本)で確実に取り付けてください。

株式会社オーエス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
 TEL : 03-3629-8371 FAX : 03-3629-5214
 E-mail : info@os-worldwide.com

お客様ご相談窓口

☎ 0120-465-040

受付時間 9:30~12:00 13:00~17:00
 (土・日・祝祭日を除く)